

2017年6月20日
SCSK株式会社

SCSKが「AUTOSAR Premium Partner」に加入

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 社長執行役員:谷原 徹、以下SCSK)は、2017年6月よりAUTOSAR Partnershipにおける「Premium Partner」となりましたので、お知らせいたします。

これにより、SCSKは「Adaptive Platform」の仕様策定に携わるワーキンググループに参画し、自動運転を実現する「AUTOSAR Adaptive Platform」の実装提供にIT企業の知見を活かして貢献し、高度運転支援をはじめとする走行安全領域の伸長にむけた製品開発・機能強化を加速していきます。

■AUTOSAR Partnership とは

2003年7月に設立されたAUTOSAR(Automotive Open System Architecture:オートザー)は、自動車業界全体における車載ソフトウェアの再利用や授受の促進により、複雑化する自動車の制御システムへの対処を目的とした業界標準仕様を開発するパートナーシップです。自動車メーカーをはじめ、部品メーカー、エレクトロニクス/半導体メーカーなど各分野、194の会員企業および団体から構成されています。

現在、5つの会員種別があり、その会員数は以下の通りです。

- ・Core Partner(コアパートナー:9社)
- ・Premium Partner(プレミアムパートナー:47社/団体)
- ・Development Partner(デベロップメントパートナー:31社/団体)
- ・Associate Partner(アソシエイトパートナー:94社/団体)
- ・Attendee(アテンディー:13社/団体)

※2017年6月19日現在

※<http://www.autosar.org/partners/current-partners/premium-partners/>

SCSKは、過去30年にわたり車載システム開発に取り組んできました。そのような中、「AUTOSAR」に基づくモデルベース開発にもいち早く取り組んでおり、2015年10月より「AUTOSAR」準拠の車載ベーシックソフトウェア製品として「QINeS-BSW(クインズ ビーエスタブリュー)」を提供開始しました。現在「AUTOSAR Classic Platform R4.2.2」に対応した車載ベーシックソフトウェア製品「QINeS-BSW ver 2.0」を2017年4月より提供開始しています。高度運転支援に必要なマルチコア対応、セキュリティ、高速通信などのECUソフトウェア機能に対応した製品であり、国内事業者における「AUTOSAR R4.2」に対応したBSW製品提供としては、本製品が国内初となります。

※対応マイコン:16bitマイコンおよび32bitマイコン

本件に関するお問い合わせ先

【製品・サービスに関するお問い合わせ先】

SCSK株式会社

車載システム事業本部 QINeS 営業部 鈴木

TEL: 03-6772-9470

E-mail: qines-info@scsk.jp

【報道関係お問い合わせ先】

SCSK株式会社

広報部 杉岡

TEL: 03-5166-1150

※掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。